



医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴 (貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する)

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。



令和6年度行動方針決定



当院の今年度の新しい行動方針が決定いたしました。今年の行動方針は、「患者さんの立場になって考える」です。聞き覚えがあるような文言ですが、昨年度に引き続き同じ行動方針となっております。

医療従事者が患者さんと接するとき、「患者さん」として接することが多いと思います。しかし、その考え方がはじまりにあると、疾患を中心に見てしまい、患者さんの人としての思いや願いについて軽視してしまっていることがあります。この行動方針は、当院の全職員が、患者さんは今どう思っているのかを考えながら、業務を行っていくという観点から、今年再び採択されました。

この方針によって、当院がより良い医療サービスの提供ができるよう、職員各自が研鑽を重ねていきたいと思っております。



お花見



市内の桜も見頃を迎えた4月5日に、当院グラウンドにてお花見を開催いたしました。当初は3月末の開催を予定しておりましたが、例年より寒く桜の開花が遅れていたため、1週間の延期の開催でした。

当日は、精神療養病棟・精神一般病棟の患者さん、合わせて34名の参加があり、大人数でにぎやかな会となりました。桜もほぼ満開に近い状態で、参加者みなで満開の桜と写真を撮ったり、ゲートボールをしたり、トランプや麻雀をしたり、お昼寝をしたり…、思い思いに春の陽気を満喫しました。

今回のお花見では、数年ぶりに病棟の外に出られた方もおり久しぶりに外気に触れて「とっても良かった」「気晴らしになった」と笑顔で話されていたのが印象的でした。

今年は、少し時期が遅いですが、きれいな桜を鑑賞できて幸せです。→



新入職員研修会

今年も新入職員研修会を当院多目的ホールにて、3月25・26日の2日間で行いました。対象者は今年度から正職員として勤務する3名（看護師2名、作業療法士1名）です。

研修会は、オリエンテーション・自己紹介から始まり、病院概要、院内感染、安全衛生、情報管理など業務を円滑に行う上で大切な基礎知識を学びます。

初日は皆、緊張の面持ちでしたが、2日目には参加者同士の会話も弾んでいるようで、同期としての結束が生まれつつあるようでした。

今後は、それぞれの配属先で先輩から業務を通して様々なことを学ぶこととなります。私たちも自分が新人だった頃を懐かしく思い出しながら、日々指導を行っています。新入職員が当院を選んでよかったと思えよう、サポートを続けていきたいと思えます。



↑ 開講式に臨む新人さんたち。
少し、緊張しているかな？

ジャガイモの植え付け



当院では「じゃがいも」の植え付けを、作業療法プログラム・デイケアプログラムで行っています。今年も約2キロ分の種いもを病院の畑に植え付けました。

じゃがいも1つを切り分ける事で5～7個分の種いもになり、機械で畑に溝を掘り、40cm間隔で植えます。作業療法では2月27日（火）に6名の患者さんが2畝に74個ほどを植え、デイケアでは3月4日（月）に4名の利用者さんが1畝に37個、計「111個」植える事が出来ました。

毎年植え付け時期である2月下旬は雨が多く日程調整が大変です。植え付ける畑も歩く場所が限られており、2人1組になり1人は「しゃがむ→種いもを置く→立つ」もう1人は「しゃがむ→肥料を置く→立つ」その後土をかけるという作業を繰り返す為、参加者の中にはハトハトになる方もおられました。6月の収穫を目指し、4月～5月中に草取りや2回の肥料をまく作業を頑張りたいと思えます。



編集後記

冬から春への移り変わりは三寒四温とはいいますが、今年については三極寒四暑とでも言いたくなるような気温差に私は感じました。皆様はいかがだったでしょうか？

新しい年度が始まりました。体調管理にも気を付けつつ、気持ちも新たに日々の業務を頑張っていきたいと思えます。

